



## 肺がんCT検診認定機構メールマガジン

第23号

2018年2月号

### 目次

施設認定事業スタート	1
第14回肺がんCT検診認定技師更新講習会（広島）報告	2
第14回肺がんCT検診認定医師更新講習会兼 認定医師新規認定講習会の開催にあたって	3
肺がんCT検診認定機構 講習会および試験日程のご案内	4
関連会議のご案内	4
編集後記	6

### 肺がんCT検診認定機構 施設認定事業スタート

2018年4月1日から

肺がんCT検診認定機構では、検診の手法や精度の標準化をはかり、実効性のある肺がんCT検診を広めていくことを目的として、2018年4月1日より施設認定事業を開始いたします。

この機会に、施設認定の申請を、ぜひご検討ください。

#### 施設認定の要件

- 認定申請料 2万円
- 認定料 10万円（認定期間5年）
- 各施設に肺がんCT検診認定医師（非常勤も含む）・認定技師が各1名以上在籍していること
- 匿名化された標準体型のCT画像の審査をクリアすること

※認定後、5年間の認定期間中にファントムを利用した画像評価を受ける必要があります。（ファントムレンタル費別途）

詳細は今後機構ホームページでご案内していく予定です。

肺がんCT検診認定機構ホームページ <http://www.ct-kensin-nintei.jp/index.html>

---

## 第14回肺がんCT検診認定技師更新講習会(広島)報告

NPO法人肺がんCT検診認定機構 認定技師認定西日本実行委員

木口 雅夫

NPO法人肺がんCT検診認定機構主催第14回肺がんCT検診認定技師更新講習会が、平成29年11月18日に広島県医師会館で開催されました。西日本地域の更新対象者の利便性を高めるために年間3回開催されるうちの1回を隔年広島で開催していただくことになりました。7月末に滋賀医大で第13回更新講習会が行われたこともあり、受講者数は若干少なく17名が受講されました。

西日本更新講習会では指定講師である機構理事の牛尾哲敏先生、山口功先生、丸山雄一郎先生、友仁山崎病院の高橋雅士先生よりCT検診認定技師として必要とされるCT検診の安全知識、最新情報、読影・画像診断、2017年1月に改訂された肺癌取り扱い規約(第8版)に基づいた標準的な検診方法・精密検査手順・精度管理についてスキルアップが図られました。

岡山済生会総合病院の西山徳深先生より「肺がんCT検診におけるCT装置間撮影線量の比較」で自施設の標準化検討を紹介されました。同一施設にて肺がんCT検診で使用している導入時期の異なる4台装置において胸部ファントムを用いて線量評価、画質評価から装置間の標準化を行い、施設内における標準化の重要性を述べられました。

広島大学大学院粟井和夫先生より「広島県における低線量肺がんCT検診の試み」にて広島県内におけるCT検診の実施状況取組みについて講義していただきました。広島県北部の三次市におけるCT検診実施に向けた支援活動ならびに普及啓発のための医療従事者への講習会、診療放射線技師を対象とした精度管理研修会の実施、読影体制とCADを使用した新たな取り組みについて詳しく紹介していただきました。特に実際にCT検診実施のための対象とする被検者の選定方法・振り分け方、撮影プロトコルの決め方、読影システムの構築など興味深い内容でありました。

どの講義でも受講者、開催スタッフからも多くの熱い質疑が交わされ非常に活気がある更新講習会となりました。受講者からのアンケート結果からも充分満足が得られる内容であったと思われます。

第16回更新講習会は、平成30年7月に滋賀医大で開催されます。広島県の次回開催は2019年となります。多くの方の更新受講をお待ちしています(ぜひとも観光旅行も兼ねて遠方からもお越しください)。

また、本講習会を開催にあたり、肺がんCT検診認定機構花井副代表理事ならびに理事、事務局、会場運営スタッフの皆様には厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

### 第14回肺がんCT検診認定技師更新講習会プログラム

「肺がんCT検診の安全管理」

牛尾 哲敏 先生 (滋賀医科大学医学部附属病院)

「肺がんCT検診の最新情報」

山口 功 先生 (大阪物療大学)

「広島県における低線量肺がんCT検診の試み」

粟井 和夫 先生 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科放射線診断学)

「肺がんCT検診におけるCT装置間撮影線量の比較」

西山 徳深 先生 (岡山済生会総合病院)

「COPD関連の画像診断」

高橋 雅士 先生（友仁 山崎病院）

「CT検診で見つけなければならない病変」

丸山 雄一郎 先生（浅間南麓こもろ医療センター）



## 第14回肺がんCT検診認定医師更新講習会兼 認定医師新規認定講習会の開催にあたって

NPO法人肺がんCT検診認定機構 講習会担当理事  
西井 研治

NLSTをはじめとする多くの研究により、CT検診が肺がんのハイリスク者にとって有益であることが示されています。同時にマンモグラフィーのように適切な方法と精度が担保された検診を行うことの重要性も指摘されています。このような現状を踏まえ、肺がんCT検診認定制度の構築が急務となりました。そこで関連する6学会（日本肺癌学会、日本呼吸器外科学会、日本呼吸器学会、日本医学放射線学会、日本CT検診学会、日本放射線技術学会）の合同委員会により「特定非営利活動法人肺がんCT検診認定機構」が2007年に設立され、2008年から一定の講習を受講された方を「肺がんCT検診認定医師」として認定する事業を開始しています。認定医師資格申請の条件として本講習会の受講が必須となっており、第14回の医師講習会を平成30年3月18日に大阪で実施いたします。

今回の講習内容にはCT検診の運営・読影・発見陰影への対処法などの実務とともに、肺がんCT検診に関して蓄積されつつあるエビデンスの解説、最新の治療法、放射線被ばく問題、精度管理の重要性などを盛り込み、我が国の第一人者の皆さんにご講演いただきます。

平成30年4月からは施設認定制度もはじまり、肺がん検診を行う医療機関にとって認定技師とともに認定医師資格の必要性は益々大きくなると思われます。

日本呼吸器外科学会、日本呼吸器学会、日本医学放射線学会の専門医の方および日本肺癌学会または日本CT検診学会に在籍で7年以上上会員の方は、本講習会受講証をもって「肺がんCT検診認定医」の資格取得が可能となります。また認定医更新を希望される方には必須7単位となります。

CT検診に興味をもち、その重要性を理解いただいている多くの先生方にとって、この講習会が実り多いものになるものと思っています。



第12回医師講習会の様子 (2017年3月26日開催)

## 肺がんCT検診認定機構 講習会および試験日程のご案内

第14回 認定医師更新講習会 兼 認定医師新規認定講習会 **申込受付中**

日 時 平成30(2018)年3月18日(日)

会 場 大阪・大阪国際会議場

申込期間 平成29(2017)年12月5日(火)～平成30(2018)年3月16日(金)

詳細HP <http://www.ct-kensin-nintei.jp/ishi/workshop/index.html>

第15回 認定医師更新講習会 兼 認定医師新規認定講習会

日 時 平成30(2018)年8月5日(日)

会 場 東京・一橋講堂

※スケジュール等は、随時HP、メルマガ等にてお知らせいたします。

## 関連会議のご案内

### 第77回日本医学放射線学会総会

開催日 2018年4月12日(木)～15日(日)

開催地 パシフィコ横浜

(〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)

会 長 今井 裕 (東海大学医学部専門診療学系画像診断学 教授)

テ ー マ Innovative Science and Humanism in Radiology

夢のような創造科学と人にやさしい放射線医学

詳細HP <http://www2.convention.co.jp/jrs77/index.html>

## 第58回日本呼吸器学会学術講演会

開催日 2018年4月27日(金)～29日(日)  
開催地 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)  
(〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-51)  
リーガロイヤルホテル(大阪)  
(〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68)  
会長 平田 一人(大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器内科学 教授)  
テーマ 呼吸器病学; 今日までの軌跡と確かなる未来予想図  
詳細HP <http://www.jrs.or.jp/jrs58/index.html>

## 第35回日本呼吸器外科学会総会

開催日 2018年5月17日(木)～18日(金)  
開催地 幕張メッセ  
(〒261-8550 千葉県美浜区中瀬2-1)  
会長 吉野 一郎(千葉大学大学院医学研究院 呼吸器病態外科学(呼吸器外科))  
テーマ アートとエビデンスに基づいたプラクティスを目指して  
詳細HP <http://www.jacs35.umin.jp/about.html>

## JSCT2018 日本CT技術学会第6回学術大会

開催日 2018年6月30日(土)  
開催地 名古屋市立大学 桜山(川澄)キャンパス さくら講堂  
(〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1)  
会長 辻岡 勝美(藤田保健衛生大学)  
詳細HP [http://www.jsct-tech.org/index.php?page=meeting\\_index](http://www.jsct-tech.org/index.php?page=meeting_index)

## 日本CT検診学会 2018年夏期セミナー

開催日 2018年7月22日(日)  
開催地 一橋大学 一橋講堂  
(〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2階)  
アクセス 東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅(A8・A9出口) 徒歩4分  
東京メトロ東西線 竹橋駅(1b出口) 徒歩4分  
詳細HP <http://www.jscts.org>

## 第26回日本CT検診学会 学術集会

開催日 2019年2月8日(金)～9日(土)  
開催地 日立シビックセンター  
(〒317-0073 茨城県日立市幸町1-21-1)  
会長 名和 健(株式会社日立製作所 日立総合病院)

## 編集後記

全国が平昌冬季オリンピックでのメダルラッシュに沸いた2月でしたが、本年初の当機構のメールマガジンをお届けします。

今回、最も皆様方にお伝えしたいのが、肺がんCT検診の施設認定の開始です。国民の誰でも精度の高いCT検診を安心して受けられるようにするには、一定の基準を満たした施設を認定しそれを公表することがきわめて重要で、本機構の設立の重要な目標の一つでもありました。ぜひ皆様方の施設でも申請をさせていただきますようお願いいたします。

また、この制度を維持するためには信頼できる撮影技術と読影能力を持った放射線技師、医師の養成が重要で、そのための講習会および試験の報告と予定をお知らせします。認定技師の試験には全員にコンピュータの端末を使いますので、各回での受験人数に限度があり、装置の関係で残念ながら多くの方々にお断りしているのが現状です。認定施設になるためには認定技師の在籍や認定医師の関与が不可欠ですので、取得した資格に関しては是非とも更新していただくようお願いいたします。

また、本機構は日本CT検診学会を中心に、肺がんCT検診に関連する日本医学放射線学会、日本放射線技術学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器外科学会、日本肺癌学会の協力のもとに発足しました。認定医師、技師の皆様には積極的にこれらの学会の学術大会や講演会などにも出席されて最新の知識の取得に努めていただけるようお願いいたします。

(文責：金子昌弘)

---

## 肺がんCT検診認定機構メールマガジン

### 第23号

2018年2月28日発行

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル6F  
株式会社クバプロ内「NPO法人肺がんCT検診認定機構事務局」

編集責任者 金子昌弘

TEL：03-3238-1689 FAX：03-3238-1837

E-mail：ct-nintei@kuba.jp

WEBSITE：http://www.ct-kensin-nintei.jp/

---